

令和 7 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【理 科】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備 考
2 東京書籍	<p>(1) 理科の目標を達成するために、学習の流れやポイントを「見える化」とするとともに、単元内に「じっくり探究」を設け、より深く探究することができるようにしている。また、章ごとに「Before&After」があり、生徒が見通しをもって学習に取り組み、学習前後の自分の考えの変容を実感できるような構成・配列等の工夫が見られる。</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、各節の導入の「レッツ スタート！」において生徒が自ら気づきを得られるように問題を示している。また、「理科の見方・考え方」を設定し、生徒に具体的に示すなど、対話を促したり、学びを深めたりするような工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、1 見開き 1 時間構成となっており、授業の見通しを立てやすくなっている。また、複雑な思考をシンプルなイラスト等にして掲載することで、生徒の学習意欲を喚起できる工夫が見られる。</p> <p>(4) 理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究する力を育成するために、生徒が主体的に学べるよう、各学年の巻頭に「探究の流れを確認しよう」というページを設け、身の回りの疑問をもとに課題を設定し、その課題を解決していく過程を示している。また、各単元に「じっくり探究」を設けることで、科学的な資質・能力を育成するような工夫が見られる。</p>	<p>2 年 P 2 ～ P 3</p> <p>2 年 P 50 ～ P 55</p> <p>2 年 P 49</p> <p>2 年 P 52</p> <p>2 年 P 50</p> <p>2 年 P 55</p> <p>2 年 P 16 ～ P 17</p> <p>2 年 P 14</p> <p>2 年 巻頭 P ③</p> <p>2 年 P 1</p> <p>2 年 P 50 ～ P 55</p>
4 大日本図書	<p>(1) 理科の目標を達成するために、単元の導入において「これまでに学習したこと」「これから学習すること」を設け、既習事項を振り返り、見通しをもった学習を行うことができるようにしている。また、単元末では「探究活動」に取り組み、既習事項を使い新たな課題を解決することにより、さらに学びが深くなるような構成・配列等の工夫が見られる。</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、各学年で重視する探究の過程を示し、探究の場面を明確にすることで、主体的な学習を促している。また、「話し合おう」などの対話的活動を設定することで、深い学びが実現できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、多様なキャラクターを用いて、多面的に考えるためのヒントを提示している。また、実験のページに着目点が設定されており、生徒が見通しをもって学習に取り組める工夫が見られる。</p> <p>(4) 理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究する力を育成するために、生徒が探究の過程に沿った学習を意識的に進められるよう、マークを設け学習過程を明確にするなど、見通しをもって問題解決に取り組み、探究する力が身に付く工夫がある。また、単元の最後に「探究活動」を設定しており、単元で学習したことを活用する工夫が見られる。</p>	<p>2 年 P 8 ～ P 9</p> <p>2 年 P 72 ～ P 73</p> <p>2 年 P 62</p> <p>2 年 P 65</p> <p>2 年 P 14 ～ P 15</p> <p>2 年 P 61 ～ P 63</p> <p>2 年 P 72 ～ P 73</p>

11 学校図書	<p>(1) 理科の目標を達成するために、「探究」のページにおいて探究の手法を段階的に理解しやすい構成にしている。また、「学びのあしあと」「Can-Do List」等を設け、生徒が単元全体や学習内容の見通しをもって学習に取り組み、学習後にどのような力が身に付き、考えがどう深まったかを生徒自身が実感できるような構成・配列等の工夫が見られる。</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、導入場面や仮説の設定、計画立案の場面等で、生徒の話合いのイラストを提示し、多様な考え方に触れるようにしている。また、探究の手法を段階的に示すことで、生徒が問題を発見し、話し合いながら探究を進められる工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、全ページに二次元コードを設け、個に応じた学びを実現している。また、章ごとに大きな写真やSDGsのアイコンを掲載し、生徒が学習内容と日常生活との関連を意識できる工夫が見られる。</p> <p>(4) 理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究する力を育成するために、各学年巻頭の「理路整然」で探究の考え方や深め方を詳細に説明し、1時間の授業ごとで働かせたい「この時間の見方」「考え方」が例示されている。また、各単元の観察・実験を「探究」として科学的探究の過程を分解して示し、探究の進め方を理解しやすくする工夫が見られる。</p>	<p>2年P11 ～P15 2年P7</p> <p>2年P39 ～P42</p> <p>2年P10 2年P8 ～P9</p> <p>2年P4 ～P6</p> <p>2年P11 ～P14</p>
17 教育出版	<p>(1) 理科の目標を達成するために、巻頭に「探究の進め方」の折り込みを設け、本文ページを開いた状態でも探究の過程を確認しながら学習できるようにしている。また、章の導入と章末において、「学習前の私」「学習後の私」をそれぞれ設け、学びの深まりを生徒自身が認識できるような構成・配列等の工夫が見られる。</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、「疑問から探究してみよう」を提示し、生徒キャラクターの吹き出しをもとに課題を自分事してとらえられるようにしている。また、課題の解決に向けて、生徒が対話的に学習を進め、深い学びを実現できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、教科書のサイズや文字を大きくし、視覚的にゆったりとした紙面になっている。また、課題と結論を赤囲みで強調することで、生徒が課題と結論の整合性を意識できるような工夫が見られる。</p> <p>(4) 理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究する力を育成するために、各学年の巻頭の「探究の進め方」を折り込みにし、本文ページを開いた状態で、探究の流れを見ることができるよう工夫が見られる。また、「疑問から探究してみよう」として重点化し、限られた授業時数の中で、探究型の授業に無理なく取り組める工夫が見られる。</p>	<p>2年 巻頭折込 2年P8 2年P29</p> <p>2年P65</p> <p>2年P10 2年P12 2年P16</p> <p>2年 巻頭折込 2年P161 ～P164</p>

61 新興出版社啓林館	<p>(1) 理科の目標を達成するために、単元の導入段階において、「学びの見直し」「学ぶ前にトライ！」を設け、様々な知識を活用して解決することのできる問いを設定し、課題意識をもって学習に取り組むことができるようにしている。また、同じ問いを、単元末に「学んだ後にリトライ！」として設け、科学的に探究できる構成・配列等の工夫が見られる。</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、各単元に1つ「探Q実験」を設定し、「探Qシート」により生徒の主体的な学習を支援している。また、「Action活用してみよう」など、発表や活動の場面を設定することで学びを深めるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や使用上の利便性を高めるために、二次元コードを設けたりICTをどの場面でどのように使うのかを明記したりしている。また、章ごとの「Review」「学習のまとめ」の中で、学びの過程の振り返りを意識できるような工夫が見られる。</p> <p>(4) 理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究する力を育成するために、「探Qシート」に「探究の過程」を書き込むことで、探究の流れをつかめるような工夫が見られる。また仮説や計画などを生徒自身が考える実験では、吹き出しで探究の手がかりとなるヒントを示すことで、主体的な思考を補助するような工夫が見られる。</p>	<p>2年P138 ～P139 2年 P201</p> <p>2年P35 2年P41</p> <p>2年P7 ～P8 2年巻頭 2年P17</p> <p>2年P296 巻末折込 2年P143</p>
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------